

昆虫採集と標本作り教室開く 2016. 8. 7

グループわ の里山和楽会主催の昆虫採集と標本作り教室がしあわせの村で開かれ、17人の子どもたちが参加。教室では、まず、神戸小動物生態研究会代表の宮崎敏弥先生が昆虫の捕まえ方などをわかりやすく説明。その後、厳しい暑さの中、お父さん、お母さんと一緒に虫取り網を手にビオトープ周辺を駆け回り、バッタ、トンボ、カナブン、セミなどを捕まえて大喜びでした。教室に戻って、宮崎先生に昆虫標本の作り方を教わり、真剣な顔で標本作りに取り組んでいました。



写真④ 子供が手にする大カブトムシ
(上はヘラクレス大カブト 下はコーカサス大カブト)

写真と文 広報 藤田健一